

報道関係者各位
プレスリリース



2020年07月31日
「HRテクノロジー大賞」実行委員会
(ProFuture 株式会社)

日本アイ・ピー・エム株式会社、株式会社 KAKEAI など 21 事例
経済産業省後援「第 5 回 HR テクノロジー大賞」授賞企業決定！
9 月 2 日に授与式開催

ProFuture 株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：寺澤 康介)は、後援する「第 5 回 HR テクノロジー大賞」の授賞企業が決定したことをお知らせいたします。また、授与式につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の社会情勢を鑑み、2020年9月2日(水)にオンライン形式で開催することいたしました。



「第 5 回 HR テクノロジー大賞」ロゴ

「第 5 回 HR テクノロジー大賞」オフィシャルページ
https://www.hrpro.co.jp/hrtech_award.php

経済環境の激しい変化、少子高齢化、グローバル化が急速なスピードで進むとともに、新型コロナウイルス感染拡大など常に様々な環境変化がある中、企業人事は、環境変化にキャッチアップするだけでなく、率先して変革を推進する主体である必要があります。また、ビジネスへの貢献の視点で、人事部門が事業部門のビジネス・パートナーとなることが求められるようになってきています。

このような戦略的な人事を行うため、具体的なエビデンス・データに基づき、企業の業績や生産性向上に人事が効果的に貢献していくことが重要になってきています。そうした中で、近年、HR テクノロジーと人事ビッグデータの活用が大きな注目を集め始めています。

「HRテクノロジー大賞」(後援：経済産業省、産業技術総合研究所、情報処理推進機構、中小企業基盤整備機構、株式会社東洋経済新報社、株式会社ビジネスパブリッシング、HR テクノロジーコンソーシアム(HRT)、HR 総研 (ProFuture 株式会社))は、日本の HR テクノロジー、人事ビッグデータ(アナリティクス)の優れた取り組みを表彰することで、この分野の進化発展に寄与することを目的に、今年第5回が開催されました。

今回から「地方活性化賞」を新設し、地方数活性化に繋がりの企業や団体の人事領域の取り組みや人事サービスを表彰することで、全国の地方活性化を応援します。

第5回の応募総数は62事例で、厳正な審査の結果、その中から21事例が選ばれました。

【審査委員】

- ・慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授 岩本 隆 氏 (委員長)
- ・多摩大学大学院 教授・経営情報学研究科長、フライシュマンヒラード・ジャパン SVP・パートナー 徳岡 晃一郎 氏
- ・法政大学大学院 教授 政策創造研究科長 石山 恒貴 氏
- ・ProFuture 株式会社 代表取締役社長兼 CEO、HR 総研 所長 寺澤 康介

【授与式概要】

開催名：「第5回 HR テクノロジー大賞」授与式

開催日時：2020年9月2日(水)14時00分～

開催方法：新型コロナウイルス感染拡大の社会情勢を鑑み、オンライン形式で開催いたします。

また、授与式の様子は以下のYouTube Live よりライブ配信することを予定しております。

<YouTube Live>

<https://youtu.be/4ydlnrHvnu0>

【授賞企業】

■大賞(1社)

- ・日本アイ・ビー・エム株式会社

<取組名>

IBM Watson を駆使した学習プラットフォーム『Your Learning』による継続して学ぶ文化の醸成

<授賞理由>

IBM Watson のコグニティブ分析機能により、膨大な量の学習ソースを迅速に統合、評価、管理し、社員の学習"体験"の質の向上にフォーカスしたラーニング・エクスペリエンス・プラットフォーム (LXP) である『Your Learning』。SNS 機能を介して社員が自律的に学習できる仕掛けが構築されており、社員の大幅な学習時間の増加とともに、社員のエンゲージメント向上にも貢献する優れた取り組みであると高く評価されました。

■イノベーション賞(1社)

・株式会社 KAKEAI

<取組名>

ピープルマネジメント支援『AI Cloud System』

<授賞理由>

「個人知をデータで組織知化し、展開・流通させる技術」をコアテクノロジーとし、環境変化に伴い重要性が高まる「事業と現場マネジャー・メンバー」支援の新たなソリューションを確立。「マネジャーが世界中の Tips から刺激を得られ、自身がデータを活かし行動を変える 1on1 の仕組み」等で、属人的なピープルマネジメントを変革。これまでにない事業と従業員視点でのテクノロジー活用でありつつ、利用により業績+33%・離職率-37%や、管理職研修費削減という成果を発揮していることが優れたサービスであると高く評価されました。

■採用部門優秀賞(1社)

・株式会社セブテーニ・ホールディングス

<取組名>

AIによる最適配置の技術を活用した「ジョブ型採用」と「内定者オンボーディングシステム」

■採用サービス部門優秀賞(1社)

・株式会社エイムソウル

<サービス名>

外国人の受検者データを解析し、自社カルチャーに対する適応度に応じて順位付けが可能なWEB 適性検査『CQI』を開発。海外渡航自粛による外国人採用のオンライン化にも貢献

■ラーニング部門優秀賞(1社)

・ソニーマーケティング株式会社

<取組名>

『Connecting the dots』

～パーソナルデータの徹底活用による“テイラーメイド”で社員 1 人 1 人に、スキル習得に最適なコンテンツを提供し、早期人材育成とビジネス貢献を実現～

■ラーニングサービス部門優秀賞(1社)

・日経 FT ラーニング

<サービス名>

海外赴任さながらの体験ができる革新的なスマホ学習プログラム『Excedo（エクセド）』

■人事システム部門優秀賞(1社)

・株式会社ディー・エヌ・エー

<取組名>

「人のパフォーマンス最大化」を駆動する内製 HR Tech 開発チームの立ち上げ

■ 人事システムサービス部門優秀賞(1 社)

・株式会社無限

<サービス名>

『らくらく BOSS』

■ アナリティクスサービス部門優秀賞(2 社)

・クアルトリクス合同会社

<サービス名>

『Qualtrics EmployeeXM』（クアルトリクス従業員エクスペリエンス）

・パナリット・ジャパン株式会社

<サービス名>

『Panalyt（パナリット）』

■ 人事マネジメント部門優秀賞(1 社)

・KDDI 株式会社

<取組名>

AI によるメンタル不調予兆者の発見と社員サポートの実現

■ 人事マネジメントサービス部門優秀賞(1 社)

・株式会社リクルートマネジメントソリューションズ

<サービス名>

多様な従業員の心理データを分析し最適なマネジメント方法をサジェスト。

現場マネジメント支援ツール『INSIDES』

■ 健康経営賞(1 社)

・株式会社 iCARE

<サービス名>

クラウド健康管理システム『Carely（ケアリイ）』

■ 特別賞(1 社)

・楽天株式会社

<取組名>

新卒社員の成長を止めない、垂直立上を実現した教育プラットフォームの構築

■ 地方活性賞(2 社)

・株式会社 grooves

<サービス名>

『Crowd Agent (クラウドエージェント) 』

・株式会社 SIGNATE

<サービス名>

地方自治体の AI 人材育成 実証事業『ひろしま Quest』

■ 奨励賞(5 社)

・株式会社ネットラーニング

<サービス名>

『オープンバッジ』(デジタル証明／認証サービス)

・パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

<サービス名>

業界初！データドリブンでアルバイト領域の採用活動を最適化および高速化させる
スマート採用支援サービス『x:eee (エクシー) 』

・株式会社ハッカズーク

<サービス名>

アルムナイ特化型 SaaS『Official-Alumni.com (オフィシャル・アルムナイ・ドットコム) 』

※アルムナイ＝企業の卒業生、退職者

・パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

<サービス名>

働き方改革支援サービス『しごとコンパス』

・株式会社ラクロー

<サービス名>

PC ログを利用した打刻レス勤怠管理サービス『ラクロー』

授賞理由につきましては、下記のオフィシャルページをご参照ください。

https://www.hrpro.co.jp/hrtech_award.php

【お問合せ先】

「HR テクノロジー大賞」事務局(ProFuture 株式会社内)

E-mail : hrtech@profuture.co.jp



昨年度「第4回 HR テクノロジー大賞」授与式

■会社概要

企業名 : ProFuture 株式会社

代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 寺澤 康介

所在地 : 〒107-6123 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル 23 階

設立 : 2007 年 7 月

事業内容 : 人事ポータルサイト『HR プロ』、経営層向け情報サイト『経営プロ』、職種特化型アンケートメディア『PRO-Q』の運営、HR 総研サイト『HR 総研』

人事担当者・経営者向けイベント『HR サミット』の開催など

メディア事業、イベント事業、ソリューション事業、人事関連の研究

URL : <https://profuture.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ProFuture 株式会社

担当 : HR 総研 久木田

E-Mail : souken@hrpro.co.jp